

令和2年度

事業報告書

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日

公益財団法人南丹市情報センター

令和2年度 事業報告

地域情報通信事業においては、南丹市より指定管理者として、3年間の指定を受けた2年目でした。少子高齢化や人口減少などの影響で、CATV及びインターネットサービスの加入者が微減傾向にある中、コロナ禍でのテレワーク支援や都市部から南丹市への移住促進を目的に、CATV・インターネットの新規加入拡大事業を実施し、一定の効果を上げることができました。

また、自主放送番組ではコロナ禍で地域や学校での活動が滞り、ニュース取材や様々な催しの収録などに困難はあったものの、こんな時だからこそ自宅でテレビを楽しんでもらえる工夫をしました。また多くの市民が、人とひと、人と地域をつなぐツールとしてテレビを利用されました。参加者を制限しての催しでは、足を運ばず参加ができるようにと、収録放送や生中継の依頼も増え、市民に広く伝える役割を果たしました。

さらに、地域の文化遺産等を地域振興や観光・産業振興、地域社会の発展に活かすことを目的に、各種団体による実行委員会が昨年より取り組まれている『森の京都「なんたん」エコミュージアム』推進事業では、協力団体として関わり、運営支援や映像制作業務を受託、地域振興に貢献しました。

国際交流会館においては、指定3年間の最終年でした。新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言を受けての臨時休館や時短営業を余儀なくされましたが、感染拡大防止策を徹底し、キャンセル料を免除するなど、市民に安心して利用いただける施設運営を行いました。

また、新たに令和3年度から3年間の指定管理協定を締結しました。今後も将来に亘り、市民ニーズにあったサービスを安定、継続して提供できるよう努めて参ります。

1. 加入管理業務

(1) 加入管理

【CATV基本サービス（令和3年3月末）】

◇加入者数 13,906戸

(令和2年3月末 13,916戸／増減数 10戸減)

◇課金対象者数 11,097戸

(令和2年3月末 11,161戸／増減数 64戸減)

【インターネットサービス（令和3年3月末）】

◇加入者数 5,188戸

(令和2年3月末 5,080戸／増減数 108戸増)

◇課金対象者数 3,340戸

(令和2年3月末 3,221戸／増減数 119戸増)

※加入者数の推移グラフは17～18P

CATV課金対象者数については、64戸減少しました。各地域の内訳は、園部町で10戸の増加、八木町で12戸の減少、日吉町で29戸減少、美山町で33戸減少しました。減少理由は転居などによるものとみられます。

インターネット課金対象者数については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や働き方改革により、インターネット需要が高まったこともあり、全体で119戸増加しました。内訳は、園部町で70戸、日吉町で22戸、美山町で27戸増加し、八木町で増減はありませんでした。

また、インターネットの休止件数は99件で、休止原因は転居などによる人口減少や他社乗換によるものが全体の50%以上を占めている状況です。

(2) 加入促進

令和2年度上期には財団事業として『南丹市インターネットサービス テレワーク導入支援事業』、下期には南丹市の業務委託を受け『南丹市CATVテレワーク環境整備支援事業』を実施しました。

当事業は、テレワークの推進や南丹市への移住を促進し、インターネット環境の整備を支援することを目的として、受付期間にCATVに新規加入された方に初期費用の一部を南丹市商工会の商品券で支給しました。

当事業期間での新規獲得件数は、上期事業で57件、下期事業で54件、合わせて111件となりました。

(3) パソコン講座

新型コロナウイルス感染症拡大により中止しました。

(4) 利用料金の滞納徴収

利用料の確実な徴収を進めるため、CATV 遠隔制御端末を活用して、現年度も含め最大6ヶ月滞納している加入者に対して停止対応を行いました。その結果、CATV利用料の現年度収納率が初めて99%を超え、大きく改善することが出来ました。

◇CATV利用料	現年度収納率	99.44%	(206,994,196円)
	過年度滞納分収納率	52.70%	(3,599,348円)
◇インターネット利用料	現年度収納率	99.72%	(124,761,970円)
	過年度滞納分収納率	86.65%	(361,070円)

2. 施設管理業務

(1) テレビ・ラジオ再放送

万全を期した放送受送信設備の保守管理を行い、安定したテレビ・ラジオの再放送を提供しました。

令和2年11月30日、南丹市美山町(美山サブセンター)内で光増幅アンプの不具合による放送断が発生しましたが、バックアップ機に切り替え早急に復旧できました。

そのほか、一年を通して自然災害による障害はありませんでした。

◇自主放送 1波

- ・なんたんテレビ

◇テレビ再放送

- ・地上テレビ放送 再放送 8波

NHK総合（京都放送局）・NHK教育・毎日放送・KBS京都・朝日放送・
テレビ大阪・関西テレビ・読売テレビ

- ・BS放送 再放送 29波

- ・BS（4K）放送 再放送 6波

- ・CS放送 再放送 54波

◇ラジオ再放送

- ・FMラジオ放送再放送 4波

FM802・NHKFM・FM大阪・FM京都（αステーション）

◇データ放送サービス

地域気象情報、台風等の災害時の緊急情報、地域情報、生活情報、イベント情報、学校から
のお知らせ、なんたんテレビ文字ニュース、京都新聞文字ニュースほか

（2）インターネットサービス

光ファイバー方式による高速インターネット接続サービス（通信速度100Mbps）通信機器
について、常にSNMP監視、受信点信号のレベル確認を行い、安定したサービスを提供しまし
た。

（3）八木・日吉・美山地区の放送設備の更新

通信設備更新については平成30年度に完了しましたが、平成19年度に設置した放送設備は
既設のままで、また機器冗長も行えていないため、市の担当課と更新に向け協議を行いました。
令和2年度の更新計画は見送りとなりましたが、令和3年度の実施に向け引き続き市と協議を行
います。

(4) 将来の放送通信サービスに対する情報収集

テレビ各局がテレビ放送のネット同時配信を開始するなど、放送・通信サービス環境は年々大きく変化しています。光ケーブル網の活用等、今後の状況に対応できるようセミナー参加や資格取得を計画していましたが、コロナ禍で中止等が相次ぎ、オンラインセミナー等で情報収集に努めました。

(5) CATV、インターネット利用者へのサポートサービスの向上

地域密着型サービスの利点を活かして、放送・通信の理解に乏しい方や操作が苦手な方への電話による親身なアドバイスや訪問サポートを実践しました。また、パソコン等の持ち込みにて使用方法やソフトのインストール等、困っている方へのサポートを行いました。

(6) イントラ回線（教育・行政・河川カメラ）、携帯基地局の整備と管理

南丹市の行政運用やサービスで使用しているイントラ回線（教育・行政・河川カメラ）の幹線管理を行い、市各課からの要望に対して協力や提案等を行いました。また、市発注の整備工事についても、担当課や業者への提案、助言、指導や工事の協力を行いました。

- ・園部文化会館情報通信整備工事
- ・八木支所旧図書館インターネット整備工事
- ・旧鶴ヶ岡小学校インターネット回線整備工事
- ・美山診療所イントラ回線整備工事
- ・南丹市 第三の居場所施設イントラ回線整備工事

(7) 工事件数（令和2年4月～令和3年3月）

◇支障移転等による幹線工事数	1 4 9 件（前年同期比 2 件増）
◇新規加入・解約・休止・復旧・移設等工事数	6 8 6 件（前年同期比 7 件減）

3. 自主放送番組制作業務

(1) 自主放送・企画番組制作

ニュースや企画番組、学校番組等の制作において、地域や学校、集落支援員、南丹市、京都府など各組織と連携して、情報収集及び取材にあたり、地域の活性化につながる番組作りに取り組みました。

特に上半期は新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言などにより、地域や学校での活動が滞り、ニュース取材をはじめ、様々な催しの収録などに困難がありましたが、そんな時だからこそ自宅でテレビを楽しんでもらえる、また市民にテレビを活用していただく工夫をし、ステイホームの人たちに役立つ情報を放送しました。また、学校や地域での参加者を制限した催しでは、収録や生中継を行い、市民に広く伝えました。

文化庁補助事業「森の京都『なんたん』エコミュージアム推進事業」において、「明智光秀「なんたん」ゆかりの地」のテーマのもと、文化遺産等の記録映像制作業務を受託し、地域振興に貢献しました。

◇新型コロナウイルスに伴う番組対応

・休校中の子どもたちへ

- └ ハローキッズ（小・中学校の先生方から子どもたちへのメッセージ、南丹市教育委員会社会教育課から家庭でできる運動講座、地域団体から学習・子育てコンテンツなど）
- └ スマイルショット（子どもたちが休校中になんばっていることを写真やビデオで投稿）
- └ まなびチャンネル（京都教育大学と連携して、学習教材を放送）
- └ なんたんテレビ学舎（中学生の家庭学習支援 時期を早めて放送）

・ステイホーム中の市民の方々へ アーカイブ放送

- └ 「森の京都「なんたん」カレッジ 公開講座」、「放送大学 森の京都カレッジ」の再放送
- └ もぎたて傑作選（もぎたてニュース特集アーカイブ放送）
- └ 懐かScene（過去28年間の懐かしい地域行事やイベントなどをアーカイブ放送）

・子どもたち応援企画

- └ 子どもたちから医療機関への応援メッセージ収録

- └ 中学校文化祭収録（保護者等無観客のため）
- └ コロナ禍で取り組んだ「園部小学校鼓笛演奏会」子どもたちの取り組みの様子を取材
- └ 各中学校吹奏楽部定期演奏会（コンクールなどがなかったため、定期演奏会がなくても発表の場として収録）
- └ すくすく4歳児（じゅういちくんの4歳児参観代替番組 コロナ禍でじゅういちくんと
のふれあいができないため）
- ・新型コロナウイルス情報関連
 - └ 市長メッセージ（市民へ注意喚起とお願い）
- ・新型コロナウイルスをきっかけに市民・団体等の要望で新しく放送した番組
 - └ 子育て応援番組「ぼこハグ」（市民団体と連携した子育て情報番組）
 - └ やってみる?!なんたんサクッと運動（南丹市スポーツ推進委員提供番組）
 - └ 歌声喫茶収録・放送（人を集めて開催できないための代替として）
 - └ 喫煙防止ビデオ（南丹保健所が小学校で生徒への研修ができないため、ビデオで制作）
 - └ 南丹市図書館講座（岡田よしたか氏）・南丹市人権フォーラム（伊藤真波氏）（観客人数制限のため全収録にて放送）
- ・ニュース 特集テーマ「コロナに負けない」≫
 - └ 新型コロナウイルスに負けない、地域の温かい支え合い
 - └ 免疫力アップ!コロナに負けない体の動かし方
 - └ 手作りマスクの作り方（ミシンで作る立体マスク・簡単!縫わずに折るだけのマスク）
 - └ 新型コロナウイルスに負けない健康な体作り「栄養満点な簡単レシピ」
 - └ まちの飲食店を支援する取り組み（テイクアウト南丹）
 - └ 自転車の安全な利用（学校での交通安全指導ができないため）
 - └ 新しい生活様式について 新しい生活様式の中でスタートした学校生活について
 - └ コロナ禍での防災
 - └ コロナ関連特殊詐欺被害防止
 - └ 自宅でできる運動（南丹元気アップ体操）

- └ 野外収録（花見ができないので、桜の景色でニュース収録）
- └ コロナ禍で増加するIターン者の紹介
- └ コロナ禍でも工夫して取り組む学校の話
- └ 南丹元気づくり体操

（2）生中継放送

南丹市議会の生中継を行いました。

スポーツやイベントに関しては、コロナ禍で開催が中止となり、生中継を断念せざるを得ませんでしたが、無観客での取り組みや観客を密集させないための工夫として、生中継に期待する声非常高く、講演会などを生中継しました。また、成人式でも記念写真撮影が行えない代替として、式典（生中継）やインタビューの様子を盛り込んだDVDを記念品として配布することになり、その制作業務に協力しました。

また法人主催の少年サッカー大会においては、感染防止対策を十分に取りながら生中継を実施し、大会が軒並み取り止めとなっていた子どもたちや視聴者に元気を与えることができました。

- ・南丹市人権フォーラム（桂 三風氏・内田龍史氏）
- ・京都・南丹園部城祭り秋 イベント告知・花火
- ・南丹市消防団出初式
- ・南丹市成人式（式典ビデオを記念品として渡す）
- ・じゅういちくんカップ少年サッカー大会

（3）防災への取り組み、災害発生時の広報

南丹市危機管理対策室と連携して、河川カメラを増設し、毎日放送時間枠を設けて放送しました。また、日吉ダム管理所より、災害時広報の依頼を受け、今後は南丹市危機管理対策室と日吉ダム管理所と連携しながら、「異常洪水時防災操作」における市民への緊急放送を行っていきます。

◇新型コロナウイルス緊急対応

・文字放送

- └ 南丹保健所からの内容を掲載
- └ 市内行事の中止内容を掲載

・動画放送

- └ 南丹市保健医療課より内閣府制作の「手の洗い方」を放送
- └ 市長メッセージ（手話付き）

（４）教育機関との連携

小学校、中学校、高校、大学、幼稚園、保育所等との連携を深めて情報収集を行い、各校の特色ある取り組みを紹介しました。学校からの提供による番組枠を充実させ、コロナ禍で無観客での催し（文化祭等）の収録も行いました。

また、児童、生徒の情報教育に関する施設見学や勤労体験学習等の受け入れを行いました。

◇施設見学

- ・八木東小学校 5 年生

◇勤労体験（学校へ講師派遣）

- ・園部中学校 2 年生

◇ゲストティーチャー派遣

- ・八木西小学校 6 年生
- ・八木東小学校 6 年生
- ・美山小学校 5 年生
- ・園部小学校 5 年生

◇全収録

- ・市長と語ろう、私たちのまちづくり
- ・文化祭・定期演奏会
- ・南丹市スポーツ・文化賞表彰式

- ・社会を明るくする運動 発表放送（京丹波町情報センター提供）

◇アーカイブ放送

- ・新成人に贈る思い出アルバム（平成25年度中学校入学式）
- ・卒業生に贈る思い出アルバム（平成27年度小学校入学式・平成30年度中学校入学式）

◇企画番組

- ・新成人へ恩師からのメッセージ

（5）スポーツ・文化面で活躍する人に密着した番組制作

今年度はコロナ禍で様々な大会が中止となるなか、その代替試合で頑張る子どもたちの思いや活躍を特集で伝えました。また将来オリンピックを目指す高校生を取材し、地域で応援する雰囲気を作ることができました。今後の活躍も追いつける予定です。これらの番組は子どもたちにとっても大きな励みとなっています。

またプロとしてスポーツ・文化面で活躍する南丹市出身の人たちも取材し、子どもたちに夢や希望を与えることが出来ました。

- ・各種大会で優秀な成績を収めた小、中、高校生の紹介
- ・八木町出身 漫画家 松本勇氣さん
- ・園部町出身 プロ野球 東北楽天ゴールデンイーグルス 田中貴也さん
- ・美山町出身 競輪選手 村田瑞季さん
- ・八木町出身 工芸家 人見祥永（しょうえい）さん（日本伝統工芸展NHK会長賞受賞）

（6）自主放送番組のアーカイブ放送

自主放送番組の過去の映像は地域の貴重な財産であり、日々の番組制作でも過去の映像を番組編集に利用する機会が増えています。永年保存の取り組みとして、データ化及びシステム導入、保存番組のデータベースの整理を行い、令和元年度より運用を開始しています。

地域の伝統行事や卒業、成人を迎える子どもたちの入学式の映像を再放送するなど、アーカイブ放送に活用しました。特にコロナ禍で、自宅でテレビを見ていただく機会が増えることから、

懐かしい行事や特別番組の再放送、講演会の再放送などを積極的に行いました。

4. 南丹市国際交流会館管理運営業務

(1) 国際交流会館の利用状況

【利用状況（令和2年4月～令和3年3月）】

◇利用回数 2, 225回（前年度 2, 971回／ 746回減）

◇利用人数 17, 338人（前年度 41, 940人／24, 602人減）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、国や京都府など行政機関からの要請や指示に従い、臨時休館や夜間利用時間の短縮、感染拡大予防対策を徹底して会館運営を行いました。感染拡大防止を理由とした予約取消には、キャンセル料を全額免除としました。利用料収入については、当初予算に対しておよそ4割の減少となりました。

これまで国際交流会館の利用しやすい環境づくりや利用促進の取り組みを行ってきましたが、コロナ禍で働き方は大きな変化を迎え、テレワークが推進される中で、サテライトオフィスやコワーキングスペースの設置を南丹市担当課に提案しました。

園部文化会館（旧園部公民館）の改修工事に伴う協力として、旧園部公民館の利用団体の受け入れ及び南丹市社会福祉協議会や南丹市商工会など事務所利用としての受け入れを行いました。

京都府南丹保健所実施の乳がん検診受診による早期発見、治療の啓発（ピンクリボン活動）をはじめ、当館ライトアップによる5件の啓発活動等に協力しました。

1階ロビーには、写真や創作物などサークル活動の展示スペースを設け、市民の活動を紹介する場を提供し、公共スペースを有効活用しました。

また、京都府南丹保健所による特定建築物立入検査が実施され、衛生的環境の確保が良好になされていると報告を受けました。（前回の立入検査は、平成25年実施）

◇新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組み

- ・令和2年4月17日 緊急事態宣言 発出により、令和2年4月18日から5月18日まで
京都府の緊急事態措置及び南丹市からの協力要請で臨時休館
- ・令和2年5月19日～5月22日 感染拡大防止対策を講じて、会館利用（ホール利用は条

件付き)

- ・令和3年1月13日 緊急事態宣言 再発出により、令和3年1月14日から2月28日まで 京都府の緊急事態措置及び南丹市からの協力要請で会館利用時間を短縮(午後8時まで)
- ・令和3年3月1日～3月21日 南丹市からの協力要請にて、会館利用時間を短縮(午後9時まで)
- ・令和2年4月～ 館内の消毒作業、換気の徹底、事務所等の消毒作業、職員のマスク着用や手指の消毒等、受付での対策を実践
受付カウンターに飛沫防止仕切り板等を設置
1階ロビーに非接触型検温器を設置
利用者への注意喚起、利用人数の制限(収容人数の半数)、利用者名簿作成を依頼
- ・令和2年6月19日～
国際交流会館感染拡大防止ガイドラインを設定
利用者及び職員ともに感染拡大防止対策を徹底
- ・令和2年2月28日～
感染拡大防止を理由とする会館利用のキャンセル料を免除
令和2年度の予約キャンセル件数とその利用料金 649件/3,978,420円分
- ・臨時休館、利用キャンセル、ホールを利用する大きなイベント・集会等の減少により、令和2年度の会館利用料収益予算額12,500,000円に対し、利用料収益は、7,507,240円まで落ち込んだ。(予算比4,992,760円減)

◇会館運営等

- ・なんとにあん Kids' カーニバル 開催協力(南丹市国際交流協会との共催事業)
- ・社会人英会話教室の実施 開催協力(南丹市国際交流協会との共催事業)
- ・森の京都「なんとん」エコミュージアム推進事業への協力
- ・共同募金運動の募金箱設置協力
- ・乳がん検診の啓発活動 ピンクライトアップ協力(京都府)
- ・糖尿病の予防・治療の啓発活動 ブルーライトアップ協力(京都府医師会)

- ・児童虐待防止推進運動啓発活動 オレンジライトアップ協力（京都府）
- ・配偶者等に対する暴力根絶の啓発活動 パープルライトアップ協力（南丹市人権政策課）
- ・新型コロナウイルス感染者や医療従事者などに対し、思いやりの心をもって接することを推進する活動 シトラスライトアップ協力（南丹市人権政策課）

◇その他

- ・南丹保健所立入検査
- ・消防訓練

（２）文化講座等の開催

文化庁の補助事業として採択された森の京都「なんたん」エコミュージアム推進事業では、森の京都「なんたん」カレッジの公開講座や地域学芸員養成講座の実施会場として、プログラム実施の協力を行いました。

（３）国際交流事業

南丹市国際交流協会と共催して「なんたにあんKids'カーニバル」や「社会人英会話教室」を開催しました。また各種団体が取り組む国際交流事業を取材・放送し、広報協力を行いました。

（４）計画的な施設修繕

法定点検や設備保守等の定期点検を的確に実施し、安心して利用できる施設環境を提供しました。施設の維持管理については、地階から３階までの防火扉の修繕工事、コスモホール吊物撤去、コスモホールのスクリーン設置等の安全対策を行い、利用環境の改善に取り組みました。会館屋根瓦の修繕については、令和３年度に実施設計が計画されています。

◇保守点検

- | | | |
|-----------|--------------|-------------|
| ・電気設備日常点検 | ・電話交換機設備保守点検 | ・舞台吊物機構保守点検 |
| ・昇降機保守点検 | ・建築設備定期検査 | ・環境衛生管理業務 |

- ・消防用設備保守点検
- ・防火対象物定期点検
- ・空調設備保守点検
- ・地下タンク埋設配管漏洩検査
- ・ポリ塩化ビフェニール（PCB）使用有無の検査
- ・受変電設備精密点検

◇その他保守管理

- ・定期清掃業務
- ・日常清掃業務
- ・夜間管理業務
- ・黒松剪定業務
- ・消防計画上の自主点検
- ・貯水槽の清掃
- ・地下タンク内部清掃
- ・空調チューブブラシ洗浄
- ・漏水調査及び修繕
- ・消火器と誘導灯の交換
- ・非常用照明器具の交換（7台）
- ・防火扉修繕工事
- ・B1F女子トイレ照明交換（LED）
- ・コスモホール吊物撤去
- ・コスモホールスクリーン設置

5. 地域貢献事業

（1）森の京都「なんたん」エコミュージアム推進事業

文化庁補助事業である森の京都「なんたん」エコミュージアム推進事業が2年目を迎え、「明智光秀「なんたん」ゆかりの地」をテーマとした地域学芸員養成講座・公開講座を行うため、協力団体として広報、収録などの運営支援を行いました。

また公開講座の収録放送、受託事業として文化遺産等の記録映像制作業務などに取り組みました。

◇令和2年度文化庁 森の京都「なんたん」エコミュージアム推進事業の受託事業として、

- ・観光拠点整備事業

「明智光秀「なんたん」ゆかりの地」制作

- ・地域文化財総合活用推進事業 森の京都「なんたん」カレッジ 地域学芸員養成講座・公開講座の開催支援 及び 講義の収録・放送

◇森の京都「なんたん」カレッジ公開講座

- ・明智光秀と丹波攻略
- ・八木城と内藤ジョアンについて

- ・ 丹波八木城にせまる

◇森の京都「なんたん」カレッジ地域学芸員養成講座

- ・ 細川氏と丹波支配
- ・ 三好政権と丹波
- ・ 発給文書からみる内藤宗勝の権力
- ・ 光瑞寺文書から見る丹波
- ・ 丹波の中世城館
- ・ 奥丹波、荻野直正と黒井城
- ・ 丹波八木城にせまる
- ・ 丹波内藤氏とジョアン・八木城について

(2) 企画収録番組・ビデオ制作

京都府、南丹市、南丹警察署などから、ビデオ制作の依頼を受け制作しました。また放送大学京都学習センター、一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会、京都丹波高原国定公園ビジターセンター運営協議会と連携し、「京都丹波高原国定公園」の自然や文化遺産をテーマとしたセミナーの開催協力、収録・放送を行いました。

◇ビデオ制作

- ・ 喫煙防止教室（京都府南丹保健所）
- ・ 令和2年度スマート農業技術の開発・実証プロジェクト動画編集（京都府南丹広域振興局・京都府農林水産技術センター）
- ・ とれたて新鮮！森の京都丹波っ！（京都府南丹広域振興局）
- ・ 南丹市成人式 新成人への記念DVD（南丹市）
- ・ シティプロモーション映像制作（イオンシネマ）（南丹市）
- ・ 世界キャラクターさみっとin羽生PR動画作成（南丹市）
- ・ 南丹警察署 「交通安全ソング」「特殊詐欺撲滅音頭」「特殊詐欺被害防止のための啓発VTR」

- ・新春対談2021 西村良平市長×谷尻宣雄議長（南丹市）

◇森里文化セミナー2020

- ・京都丹高原国定公園の景観と伝統文化
- ・丹波高原の森の魅力とその現代的危機

「森里を脅かす虫たち～病害虫と森林の管理～」

「京の文化を支えるササ～その伝統と危機～」

6. 法令遵守

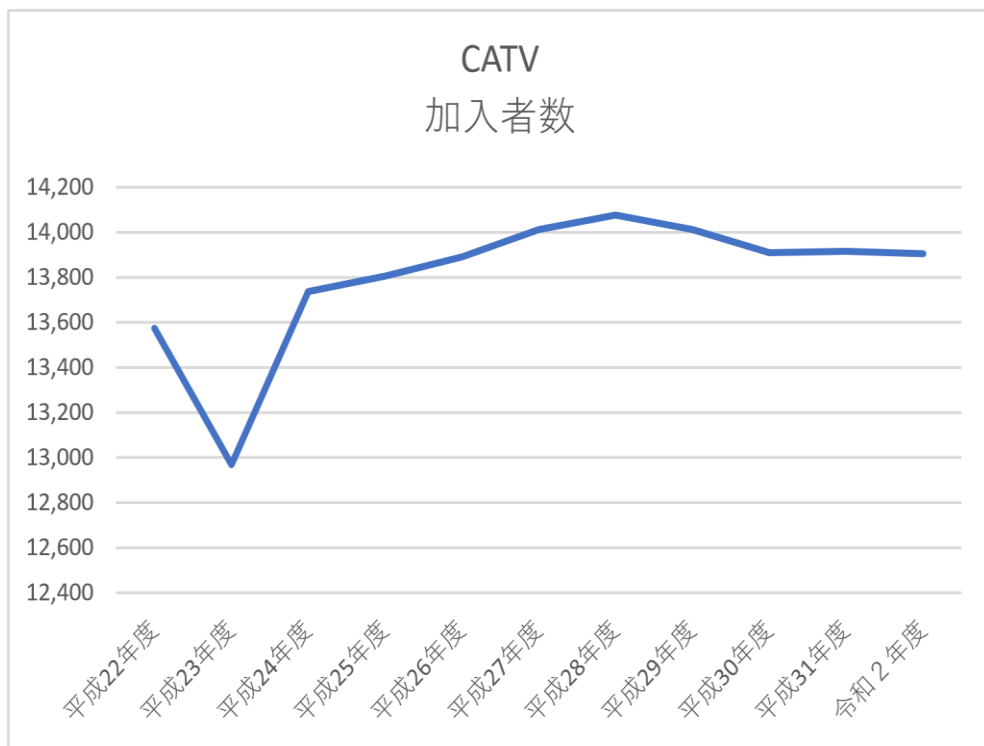
個人情報保護規程を遵守し、管理運営並びに業務遂行上知り得た個人情報が外部に漏れることのないよう慎重な取扱いを行いました。

7. 南丹市ケーブルテレビ事業の在り方審議会答申について

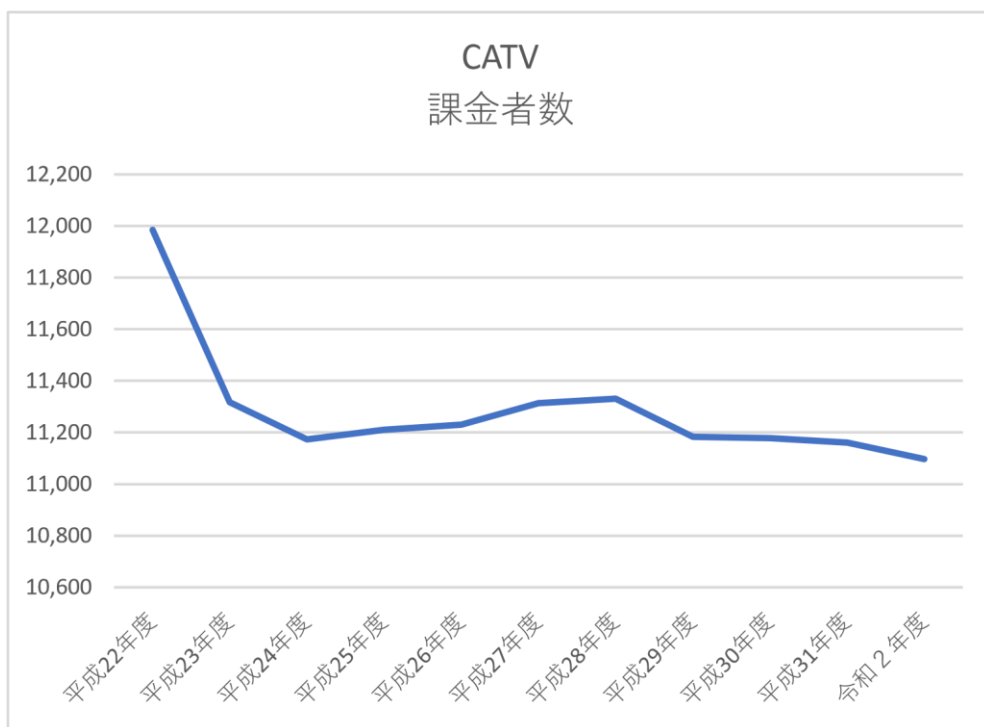
将来のケーブルテレビ事業の在り方や方向性について、市と当法人の実務担当者間で、令和元年度より4回の協議や視察を行ってきました。令和2年10月に、南丹市ケーブルテレビ事業の在り方審議会が設置され、3回の審議を経て、令和3年1月、「本事業を民間譲渡することが妥当であると判断する」という答申が出されました。

当法人としては、平成4年より29年間、地域の皆様と共に築き上げてきたケーブルテレビ事業の安定運営と地域の発展、振興のため、地域や関係団体と連携して本事業を継承していくための取り組みを進めてまいります。

【CATV 加入者数の推移グラフ】

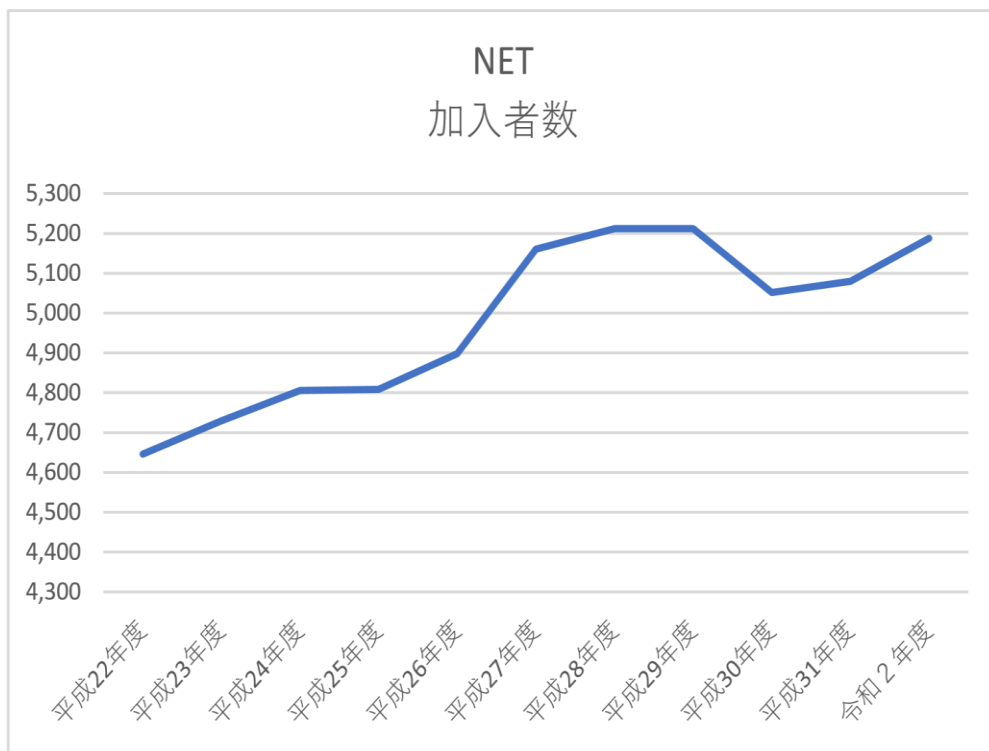


年度	CATV 加入者数
平成22年度	13,574
平成23年度	12,969
平成24年度	13,737
平成25年度	13,806
平成26年度	13,891
平成27年度	14,013
平成28年度	14,077
平成29年度	14,012
平成30年度	13,910
平成31年度	13,916
令和2年度	13,906

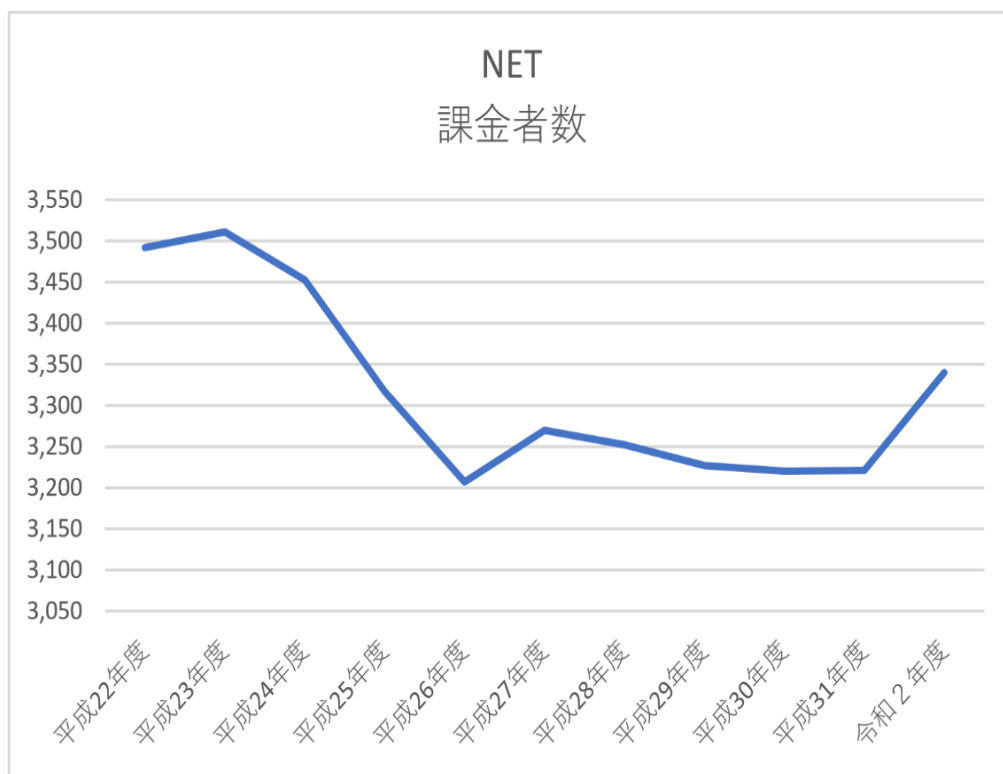


年度	CATV 課金者数
平成22年度	11,985
平成23年度	11,317
平成24年度	11,173
平成25年度	11,210
平成26年度	11,230
平成27年度	11,314
平成28年度	11,331
平成29年度	11,183
平成30年度	11,178
平成31年度	11,161
令和2年度	11,097

【NET 加入者数の推移グラフ】



年度	NET 加入者数
平成22年度	4,646
平成23年度	4,730
平成24年度	4,806
平成25年度	4,809
平成26年度	4,898
平成27年度	5,161
平成28年度	5,212
平成29年度	5,212
平成30年度	5,052
平成31年度	5,080
令和2年度	5,188



年度	NET 課金者数
平成22年度	3,492
平成23年度	3,511
平成24年度	3,453
平成25年度	3,317
平成26年度	3,207
平成27年度	3,270
平成28年度	3,252
平成29年度	3,227
平成30年度	3,220
平成31年度	3,221
令和2年度	3,340

【通常放送の内容】

◇もぎたてニュースウェンズデー／サタデー（99本：コロナウイルス感染症に伴い、2回分の放送を見送り）

- ・南丹市内や近隣地域のニュース（465件）
- ・特集（52件）

（コロナ関連の話題や啓発／地域活動／防災・交通安全・生活安全等啓発／文化活動・スポーツ活動の紹介／教育活動／地域の歴史／環境・産業／食育／伝統文化／まちづくり／生涯学習など市民の取り組み／国際交流／イベント紹介／移住者紹介）

- ・生活情報（お知らせ）（45件）
- ・すくすく4歳児（10件）（保育所・幼稚園4歳児の紹介）
- ・おたより（49件）
- ・赤ちゃんお祝い情報
- ・みんなで応援！京都サンガ（南丹市がホームタウンであることから試合結果を放送）
- ・大相撲結果／野球結果（南丹市出身選手の成績報告）
- ・視聴者プレゼント（子どもの日・じゅういちくんの誕生日・じゅういちくんカップ・新年丑年特集・田中貴也プロ野球選手）

◇スクールフェイス（124本）

- ・学校情報提供番組。入学式、卒業式、運動会のほか修学旅行や学習発表会、文化祭など保・幼・小・中学校から投稿ビデオを編集して放送。（中学校入学・卒業・体育祭は情報センター撮影）

◇図書館だより 毎月1回

- ・南丹市立図書館、図書室広報番組。一般書・児童書の新刊案内、行事のご案内。

◇ふくしの森 毎月1回

- ・社会福祉協議会、地域活動支援センター等各事業所の活動報告、広報番組。

◇とれたて新鮮！森の京都丹波っ！ 3本（コロナ禍で放送見送り1本）

- ・京都府南丹広域振興局制作 広報番組。南丹市を始め、亀岡市、京丹波町の魅力を紹介。

◇京都ライブ！（京都府広報番組） 12回

- ・KBS京都で毎月生放送している京都府広報番組を再放送。

◇JAトピックス 毎週1回更新

- ・JA京都制作 農業関連情報番組。園部・八木・日吉・美山支店から営農情報や活動報告などを放送。

◇かんたん！体にいいレシピ／おいしくたのしくごちそうさま（南丹市企画 食育番組）

- ・南丹市食生活改善推進員協議会によるレシピ紹介や食育の取り組みを紹介。

◇学習支援番組

- ・なんたんテレビ学舎（教育委員会企画 高校受験対策として、中学3年生対象の国語・数学・英語の3教科を放送）
- ・まなびチャンネル（京都教育大学連携 小学生家庭学習支援番組 算数を中心に放送）

- ◇「ピンピン！健幸のツボ」（南丹市保健医療課と明治国際医療大学との協働企画）
 - ・心も体も健康でイキイキと生活できるよう、明治国際医療大学と南丹市が協働で企画し、大学の講師陣による健康情報番組を制作。
- ◇文字広告・テレビ年賀（15件）
- ◇文字放送・TV週報
 - 公共機関・学校・各種団体等からのお知らせを放送。京都府南丹広域振興局、警察署、消防署など広域の依頼にも対応した。依頼数が年々増加している。
 - 文字放送：671件（行事：151件 募集：110件 お知らせ：410件）
 - TV週報・各団体・市役所からのお知らせ：37件
- ◇防災情報カメラ
 - ・南丹市が各町に設置してホームページで公開している河川監視カメラの映像を、時間枠を決めて毎日放送した。（防災チャンネル）
- ◇CM放送
 - ・ニュース番組内での企業のCM（株式会社高屋組、Z A Q、赤い羽根共同募金などの公共CM、インターネットキャンペーン）

【アーカイブ放送の内容】

- ◇平成29年度 放送大学京都学習センター 公開講座『森の京都カレッジ』
 - ・京都丹波高原国定公園の指定理由
 - ・京都丹波高原国定公園の自然「植生・野生生物」
 - ・京都丹波高原国定公園の文化遺産「食文化」
 - ・京都丹波高原国定公園の文化遺産「民俗芸能」
- ◇平成30年度 放送大学京都学習センター 公開講座『森の京都カレッジ』
 - ・かやぶきの里の保存の歴史
 - ・西の鯖街道の歴史と文化
 - ・京都丹波高原国定公園の自然「芦生原生林の植物」
 - ・京都丹波高原国定公園の自然「芦生原生林の動物と昆虫」
 - ・京都丹波高原国定公園の自然「京都の淡水魚：多様性と系統」
 - ・京都丹波高原国定公園の歴史・文化「由良川と大堰川の水運」
 - ・京都丹波高原国定公園の文化遺産「建築文化」
- ◇平成31年（令和元年）度 放送大学京都学習センター 公開講座『森の京都カレッジ』
 - ・江戸末期の「美山の交通と交易」
 - ・芦生の森と暮らしについて
 - ・京都丹波高原国定公園の食文化「川漁とアユ」
 - ・京都丹波高原国定公園の文化遺産「松明行事と愛宕信仰」
 - ・京都丹波高原国定公園の歴史・文化「大堰川水運と平安京」
 - ・京都丹波高原国定公園の歴史・文化「大堰川水運と京都の町家」

◇平成31年（令和元年）度 文化庁地域文化財総合活用推進事業（人材育成事業）

森の京都「なんたん」カレッジ公開講座

- ・園部歴代藩主の肖像画を巡る
- ・園部藩の誕生 小出吉親の入部と園部陣屋の築造
- ・幕末維新期の園部藩

◇「蘇れ。生身天満宮祭礼絵巻」

◇平成31年（令和元年）度 文化庁観光拠点整備事業 情報発信事業

- ・森の京都「なんたん」デジタルコンテンツ「園部藩のあゆみ」

◇森の京都「なんたん」の魅力映像プロモーションビデオ制作

- ・「巡り合いたい風景がある 京都府南丹市」

◇懐かScene

- ・「1992年区民運動会」
- ・「1992 Let's ニュース」
- ・園部夏まつり1996
- ・「秋祭りダイジェスト」
- ・もぎたて傑作選

◇ふるさと再発見シリーズ

- ・「風薫る園部川沿いに」
- ・「半田川暮色」
- ・「緑陰の若狭街道」
- ・「天高し本梅川の秋」
- ・「晩秋の陣田川」
- ・「厳冬の篠山街道」

◇地域の祭り

- ・諏訪神社の例祭～ちびっこ相撲大会～
- ・摩氣神社の神幸祭
- ・川上神社からす田楽
- ・胡麻日吉神社の馬馳け
- ・鳥羽八幡神社の秋祭り
- ・大森神社のワードンドン
- ・大送神社綱引き神事
- ・牧山の松明
- ・多治神社田原の御田
- ・田歌の神楽
- ・口司の虫送り

◇その他・制作ビデオ

- ・日本のうた～こころの風景
- ・四季そのべ・詩季そのべ～

- ・コミュニティ・スクール推進研修会講演「未来」につなぐ ひとつづくり・まちづくりを考える
- ・「地域とともにある学校づくり～コミュニティ・スクール～」
- ・ネパールとの草の根交流「希望と誇りネパールのある若者」
- ・実りの朝～園部とネパールの交流から～
- ・美山かやぶきの里～北村への思い～
- ・京都南丹市花火大会 2015
- ・ふるさと西田魚の観察会
- ・戦争のおはなし～私が国民学校で教わったこと～
- ・そのべ戦争と平和～証言で綴る庶民のくらし～
- ・光は心から放たれて～小寺洋一さんの十年」
- ・蘇れ。生身天満宮祭礼絵巻
- ・日吉町郷土食「納豆餅」
- ・令和大嘗祭 八木町氷所主基斎田選定を祝って
- ・エコアップ園部
- ・南丹市情報センター20周年記念 市民参加型ドラマ「サムライ先生 時飛絡繰が教えてくれたこと」
- ・市民ドラマメイキング「市民参加型ドラマ」が歩んだ156日の軌跡
- ・南丹市情報センター25周年記念～これからもずっと地域とともに ありがとう感謝祭
- ・園部小学校・園部第二小学校・八木西小学校・八木東小学校 開校記念番組
- ◇発表・演奏会・イベントなど
- ・津軽三味線ひびき結成25周年記念発表会
- ・あぜみち10周年コンサート
- ・園部町子ども演劇サークルあすなろ「よだかの星」・「銀河鉄道の夜」
- ・園部高校吹奏楽部創立50周年を祝う会
- ・イタリアでオペラを歌おう～河鹿合唱団の挑戦～
- ・極楽ピエロ結成15周年感謝祭
- ・劇団mWo公演「動物の探偵エルザ・アインシュタイン」・「紅蓮の朱雀」・「幕末繚乱連歌の剣」
- ・マイサウンドプロデュース40th 光と音の贈りもの～河合多恵子 武満徹SONGSをうたう～
- ・八木町観光協会創立25周年事業 木喰上人生誕三百年記念「木喰まつり&フォーラム」
- ・南丹ゴールデンエイジ混声合唱団「まゆみ」 創立20周年記念コンサート
- ・琴伝流 響弦会25周年記念大正琴コンサート
- ・河鹿合唱創立70周年記念演奏会
- ・なんたん音楽フェスティバル①②③
- ・東日本大震災復興番組 園部ライオンズクラブ青少年育成事業スプリングコンサート
- ・美山かやぶきの里～北村への思い～